

4年生 焼き物でわたしたちの町のよさを発信しよう

1 授業プログラムの特色

(1) ねらい

- ・ 自分たちの陶彫作品を商店街の店先やウィンドウに飾ることで、地域で活動している「陶彫のある町づくり」に参画する。
- ・ 地域に常西ギャラリーをつくる活動を通して、焼き物を設置する意義や喜びを感じ取る。
- ・ 地域の専門家から焼き物のつくり方を学び、その技術や伝統にふれる。

(2) 連携・協力していただいたNPO等

- ・ 陶彫会
- ・ とこなめ中央商店街

(3) 授業プログラムのよさ

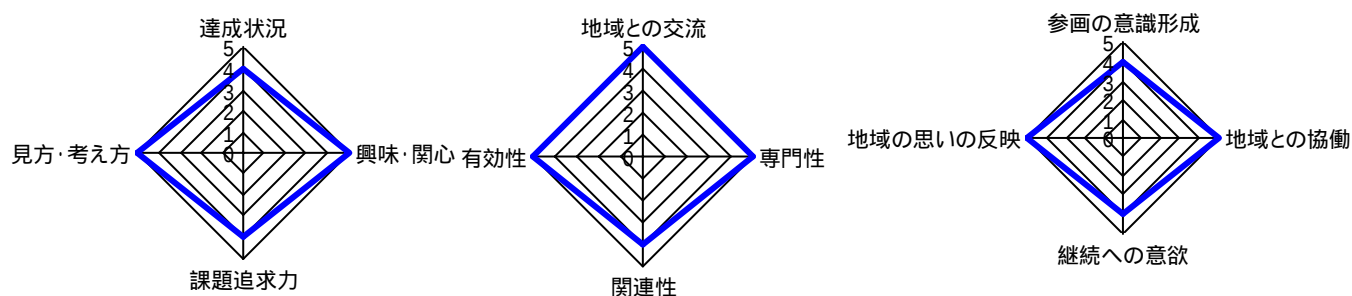
- ・ 学校と隣接している37の商店街を児童作品の展示場所とすることで、児童の活動を保護者や地域に広く発信するとともに、地域の活動と学校の教育活動の相乗効果をねらう。
- ・ 常西ギャラリーを地域に設置することで、陶彫に対する関心や創作意欲を高める。
- ・ 活動の場を地域の商店街とすることで、多くの人々とふれあう機会を増やす。

(4) 検証の視点による評価のレーダーチャート

【子ども：学びの成果】

【教材：授業プログラムとしての質】

【教師：教師の意識】



〔子ども〕見方・考え方：焼き物をつくって常西ギャラリーとして設置する活動は、児童が常滑のよさに気づき、常滑に対する見方や考え方を変えることができたか。

〔教材〕有効性：陶彫をつくって常西ギャラリーとして地域に飾る活動は、児童の地域に貢献しようとする気持ちを高めるために有効であったか。

〔教師〕地域の思いの反映：陶彫をつくって設置する活動の中に、地域の特性や人々の思いを反映させることができたか。

2 第4学年授業プログラム

(1) プログラム名(単元名) 「焼き物でわたしたちの町のよさを発信しよう」

(2) ね ら い

- ・常滑について関心をもち、常滑の発展について、自分ができることを考える。
- ・焼き物のつくり方を教えてもらうことで、地域の人々とのふれあいを深め、地域の一員としての意識をもつ。
- ・焼き物に興味をもち、地域の方々の協力を得て、実際に焼き物を焼く。
- ・内容にふさわしい方法を考えて自分たちの活動をまとめ、発信する。

(3) 時 間 数 27時間完了

(4) 学習計画

時	本時のねらい	児童の学習活動	教 師 の 支 援	評 価 計 画	備 考
1 ・ 2	○ 陶彫について興味をもち、単元の見通しをもつ。	○ 昨年度制作した陶彫を見て感想を話し合う。 ・ 焼き物のつくり方がわかった ・ 地域の人に喜ばれた ・ 観光客の人が見ていた ○ 19年度の活動について話し合う。 ・ 陶彫をつくること ・ 陶彫を展示すること	○ 昨年度テレビタックで紹介された様子をビデオで見せ、常西小の陶彫が地域話題になっていたことを思い出させる。 ○ 学校の外壁には、陶彫を飾るスペースがないことに気づかせ、その他の展示場所について考えさせる。	○ 陶彫づくりに興味をもち 地域の人々や常滑を訪れる人々に見てもらいたいという気持ちをもたせる。 (話し合い) (ワークシート1)	《準備するもの》 ・ ワークシート1 ・ ビデオ (テレビタック)
3 ・ 4	○ 陶彫でつくってみたいものを考える。	○ 地域の人に見てもらうためには、どんな作品をつくったらよいか考える。 ・ 大きさ ・ デザイン ・ 置く場所 ○ 見てもらった人た	○ 学年全体で取り組むことのできるテーマを考えさせる。 ○ 常滑のよさをPRするためにも、焼き物でできるお礼を考えさせる。	○ テーマに従って、自分の思いをアイデアスケッチに表現する。 (話し合い) (ワークシート2)	《準備するもの》 ・ ワークシート2 (アイデアスケッチ) ・ 焼き物でつくった小物各種 【事前の手配】 ・ 外部人材と日程調整

時	本時のねらい	児童の学習活動	教 師 の 支 援	評 価 計 画	備 考
		ちにどんなお礼をしたらいいか考える。 ○アイデアスケッチを描く。	○お礼として渡すものについては、全員が同じように作れるものを考えさせる。		
5 ・ 6	○アイデアスケッチを見直し、描き直す。	○前時に描いたアイデアスケッチを陶芸家の協力者に見ていただき、焼き物として制作可能か見直す。	○事前にアイデアスケッチを点検し、協力者の方に制作意図が十分伝わるようにしておく。	○専門家の助言を聞き入れて、焼き物の特性を生かした作品をつくろうとようしている。 (観察・アイデアスケッチ)	《準備するもの》 ・点検したアイデアスケッチ
7 { 9	○計画に従って制作する。	○前時に描き直したアイデアスケッチをもとに制作する。	○制作中に困ったことは、進んで協力者に質問をするようにさせる。 ○自分の陶彫ができたものから、お礼として渡すものをつくらせる。	○焼き物の特性をつかんで、自分の思いを生かして制作をすることができる。 (ワークシート3)	【事前の手配】 ・焼成先に連絡 《準備するもの》 ・ワークシート3 【関連】 図工「ひもでつくろう」
10	○作品の設置について考える。	○常西ギャラリーについて話し合う。 ・場所 ・ギャラリーの様子 ・設置の依頼 ・設置の仕方 ・PRの仕方	○ギャラリーが常滑をPRするものであることを意識させ、話し合わせる。	○常西ギャラリーの設置について自分の考えを発表できる。 (ワークシート4) (話し合いの観察)	【依頼する外部人材】 ・とこなめ中央商店街 《準備するもの》 ・ワークシート4
11	○常西ギャラリー設置の具体的なことについて話し合う。	○常西ギャラリー設置の具体的な計画を立てる。 ・設置先 ・グループ ・設置までの日程 ・必要なもの	○常西ギャラリー設置の意義をふまえて、ギャラリーを見る人の立場になって考えるようにさせる。	○常西ギャラリーが地域の役に立つに設置の仕方を考える。 (ワークシート5) (発表・話し合いの観察)	【依頼する外部人材】 ・とこなめ中央商店街 【事前の手配】 ・商店街との打ち合わせ 《準備するもの》・ ワークシート5

時	本時のねらい	児童の学習活動	教 師 の 支 援	評 価 計 画	備 考
12 ・ 14	○ 作品設置の準備をする。	○ 常西ギャラリーの準備をする。 ・ 台座の準備 ・ 作品紹介 ・ 案内板 ○ 設置する店に説明と依頼に行く。	○ 37の商店街の中でのこの店に設置するか事前に確認しておく。 ○ 作業をグループで分担して行わせる。	○ 常西ギャラリーの準備を進んで行う。 (ワークシート6)	《準備するもの》 ・ ワークシート6 ・ 板 ・ パウチ ・ カラーマジック
15 ・ 16	○ 作品の設置をする。	○ グループで協力して、商店街に常西ギャラリーの設置をする。	○ 作業はグループで分担して行わせる。 ○ 設置後は、時々様子を見に行かせる。 ○ 設置期間・作品の回収については、設置先と相談する。	○ 地域の人々の立場になって常西ギャラリーの設置をする。 (ワークシート7) (観察)	【依頼する外部人材】 ・ とこなめ中央商店街 《準備するもの》 ・ ワークシート7
17 ・ 18	○ 作品の回収をする。	○ 常西ギャラリーの撤収をする。 ・ 作品の片付け ・ お店の方の感想や見てくれた人の様子などの取材	○ 設置に協力してくれた人へのお礼とインタビューを行わせ、活動のまとめをさせる。	○ 設置先へ感謝の気持ちをもつとともに自分たちの果たした役割に気づく。 (製作・観察)	【依頼する外部人材】 ・ とこなめ中央商店街 【事前の手配】 ・ 商店街との連絡 《準備するもの》 ・ ワークシート8
19 ・ 20	○ 設置期間中の様子をまとめる。	○ 各店舗で聞いてきた様子をまとめて発表し合い、活動を振り返る。	○ それぞれの店での様子や感想をまとめて発表し合い、自分たちの地域にギャラリーを設置した意義を確認させる。	○ お店の人の話や地域の人の反応から、地域に貢献する意義を感じ取る。 (話し合い・発表)	《準備するもの》 ・ 取材したメモ
21 ・ 22	○ これからの常滑について考える。	○ 常滑が今後どのように発展していったほしいか話し合う。	○ 自分の考えだけでなく、今まで交流のあった陶芸家の方々や商店街の方の思いからも考えるようにさせ	○ 自分の考えをもつて話し合いに参加している。 (話し合い・観察)	

時	本時のねらい	児童の学習活動	教 師 の 支 援	評 価 計 画	備 考
			る。		
23 ・ 24	○これから の常滑に ついて考 える。	○これまでの活動を 振り返り，自分の 考えをまとめる。	○表現方法については， 絵・文章・模型など多 様な方法を紹介し，自 分の考えを表現するの にもっとも適切な方法 を選ばせる。	○適切な方法を選ん で自分の考えをわ かりやすく表現し ている。 (作品)	《準備するもの》 ・画用紙 ・模造紙 ・作文用紙 ・パソコン
25 ・ 26	○これから の常滑に ついて考 えたこと を発信す る。	○自分たちの考えた ことを発信する方 法を話し合う。 ・発信先 ・届ける方法 ・日時	○多くの人たちに自分た ちの思いを知ってもら うにはどんなところに 届けたらよいか考えさ せる。	○発信する相手や方 法を選んで 相手に 伝わるように発信 をする。 (観察)	【事前の手配】 ・発信先の確認 【依頼する 外部人材】 ・市商工観光課
27	○学習のま とめをす る。	○活動を振り返り， まとめる。 ・ワークシートの振 り返り ・単元全体の感想 ・お礼の手紙	○活動を通して学んだこ と，常滑に対する思い で変わったことについ て考えさせる。	○常滑のよさに気づ き 地域の一員であ るという意識をも つ。 (ワークシート) (お礼の手紙)	《準備するもの》 ・ワークシート 9 (まとめと感想) ・手紙の用紙

(5) 年間計画の中の位置づけと他教科との関連

4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1～2 計画	3～4 課題の 発見	5～9 焼き物 制作	→	10 設置の 見通し	11～16 設置	→	→	17～27 まとめ 発信	→	
	図工 「ひも でつく ろう」						国語 「調べ たこと を知ら せよう」			